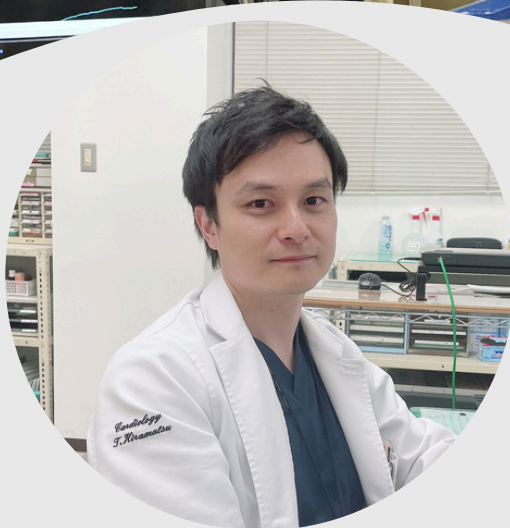


不整脈治療

パルスフィールド

アブレーション



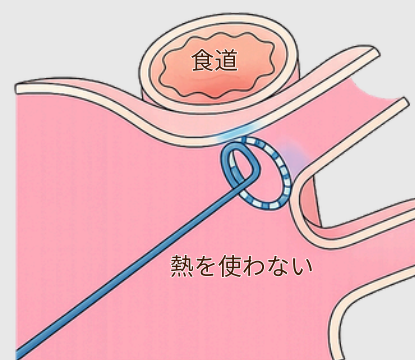
不整脈専門医 平松 孝嗣

日本内科学会（内科認定医）
日本循環器学会（循環器専門医）
日本不整脈心電学会（不整脈専門医、日本心不全学会共同主催『植込み型除細動器/ペースメーカーによる心不全治療』履修）

PFA（パルスフィールドアブレーション）は、熱を使わず強い電気パルスを用いる新しい不整脈治療法です。心筋のIRE（不可逆電気穿孔）のしきい値が低い特性を利用し、周囲の組織への影響を抑えながら治療できる可能性があります。

従来の「焼く（高周波）」や「凍らせる（冷凍）」方法と比べて安全性の向上が期待されており、心房細動などの不整脈に対して、正常な心拍リズムの回復を目指します。さらに、手術時間の短縮といったメリットもあります。

治療後12か月しっかり併診し、フォローアップさせていただきますので、ご安心してご紹介ください。



心房細動治療の選択肢を広げるPFA（パルスフィールドアブレーション）とは
ジョンソン・エンド・ジョンソン

治療の流れ（3泊4日入院）



外来受診:事前検査
(心電図、レントゲン、超音波検査、CTなど)



入院1日目
(服用している薬の中止、絶食など)



入院2日目
(治療当日：鎮静がさめたら食事可能)



退院
(異常がなければ、3泊4日で退院可能)

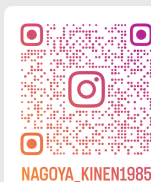
退院後
(術後1.3.6.12か月の定期フォロー)
(運動や食生活の改善)
(抗凝固剤などの薬剤調整)



所在地：〒468-8520 名古屋市天白区平針4-305
電話番号：052-804-1111（代表）
サイト：<https://www.hospy.or.jp/kinen/>



WEB予約



Instagram



YouTube